

令和7年度 北海道中学校体育大会 体操競技・新体操大会における熱中症防止対策 及び競技進行が困難な場合における代表選手・チームの選出方法について

北海道中学校体育連盟事務局

【全競技に関わる熱中症防止対策】

- ・各競技における基本的な熱中症防止対策については、「北海道中学校体育大会における熱中症防止対策」（当連盟HPの「規約・お願い・連絡事項」のページに掲載）に基づき、大会運営を行う。
- ・会場の暑さ指数計において、暑さ指数（WBGT）が31℃（※気温と同じ単位であるが、気温だけではなく、気温・湿度・日射・輻射を総合した指標）に近づいたり、31℃を超えたりした場合には、会場の換気や観戦者の入場制限（屋内競技のみ）、大会の中断、競技日程の変更などの措置を検討する。
- ・前日の17時に気象庁より発表される「熱中症特別警戒アラート」（※「熱中症警戒アラート」とは異なる）が発令された場合には、その日の大会の中止を検討する。
- ・会期中に試合やレース等の全日程を終了することができなかった場合には、各競技の基準に基づき、全国中学校体育大会の北海道代表選手及びチームを選定する。

【体操・新体操大会に関わる熱中症防止対策】

○ 基本的な対策

- ・アナウンスによる注意喚起
- ・競技会場内への水筒等の持ち込みを認める
- ・自分の演技中以外の水分補給を認める
- ・可能な限り、窓を開けるなどの換気対策を行う
- ・必要に応じた大型扇風機の準備

● 競技が進行できない場合の代表選手（チーム）の選出方法

※別紙「熱中症特別警戒アラート発表に伴う対応について」参照

熱中症特別警戒アラート発表に伴う対応について

- ・『熱中症特別警戒アラート』の発表は、対象日の前日 14：00 頃に発表され、対象日は 0：00～23：59 までが対象になります。アラートは毎日更新されます。

(例)

※ 7 月 28 日 14：00 頃にアラート発表。7 月 29 日アラート対象日となる。

※ 7 月 29 日にアラートが発表されなければ、7 月 30 日は対象日にならない。）

(参考：熱中症予防情報サイト)

- ・『熱中症特別警戒アラート』が発表された場合、その日の大会（競技）を中止とします。中止になった場合は、以下の通りとします。

①体操競技男女 2 部、新体操男子について

- ・延期はありません。

②体操競技男女 1 部・新体操女子

- ・全国大会出場者選考の「映像採点」を実施します。
- ・出場者は、全国大会出場者選考のため「映像採点」を希望することができる。
- ・全国大会出場者選考の「映像採点」を希望する場合は、所属監督が全道大会受付時に映像を提出する。

提出時間：大会受付時

提出場所：大会受付場所

希望しない場合、提出する必要はありません。映像の提出は、DVD-R、USB のみとする。返却はできませんので、ご了承ください。

- ・提出する際は、所属名、ゼッケン番号、名前が分かるようにしてください。
- ・採点は、北海道体操連盟体操競技・新体操審判委員会を中心に実施される。
- ・全国大会出場者選考の「映像採点」は、あくまで全国大会出場者を決めるためで、採点を目的としたものではない。

＜体操競技男女１部・新体操女子：映像採点について＞

映像採点の条件・ルール		
	体操競技１部男子	体操競技１部女子
ゆか	ゆかフロアが用意できない場合、縦のゆかを往復して演技することを認める。	ゆかフロアが用意できない場合、縦のゆかを往復して演技することを認める。
あん馬	なし	
跳馬	ピット上に着地マットを置いて演技することは認めない。ゆかに着地マットを置いて行うこと。追加マットとしてエバーマットの使用を認める。	ピット上に着地マットを置いて演技することは認めない。ゆかに着地マットを置いて行うこと。追加マットとしてエバーマットの使用を認める。
鉄棒	ピット上に着地マットを置いて演技することは認めない。ゆかに着地マットを置いて行うこと。追加マットとしてエバーマットの使用を認める。	
段違い平行棒		ピット上に着地マットを置いて演技することは認めない。ゆかに着地マットを置いて行うこと。追加マットとしてエバーマットの使用を認める。
平均台		ピット上に着地マットを置いて演技することは認めない。ゆかに着地マットを置いて行うこと。終末技については追加マットとしてエバーマットの使用を認める。
新体操女子		
競技フロア	・使用可能な体育館での撮影で構わない。 ・競技用フロアを敷けない場合は、競技用フロアと同じサイズとなるように、床面にテープ等をはり、採点者からフロアサイズが分かるようにすること。 ・天井の高さ等に制約がある場合なども考えられるが、採点については、実施されたものをそのまま採点する。	

＜服装について＞

- ・ユニフォーム（ゼッケン、学校マークはつけなくてもよい）で実施する。

＜映像撮影について＞

- ・演技全体が見えるように撮影する。できる限り高画質での撮影に努める。
- ・スマートフォンでの撮影の場合は、画面を横にして撮影すること。
- ・大会時のＤ１審判の位置より後ろからの撮影をイメージすること。